地域密着型金融の推進

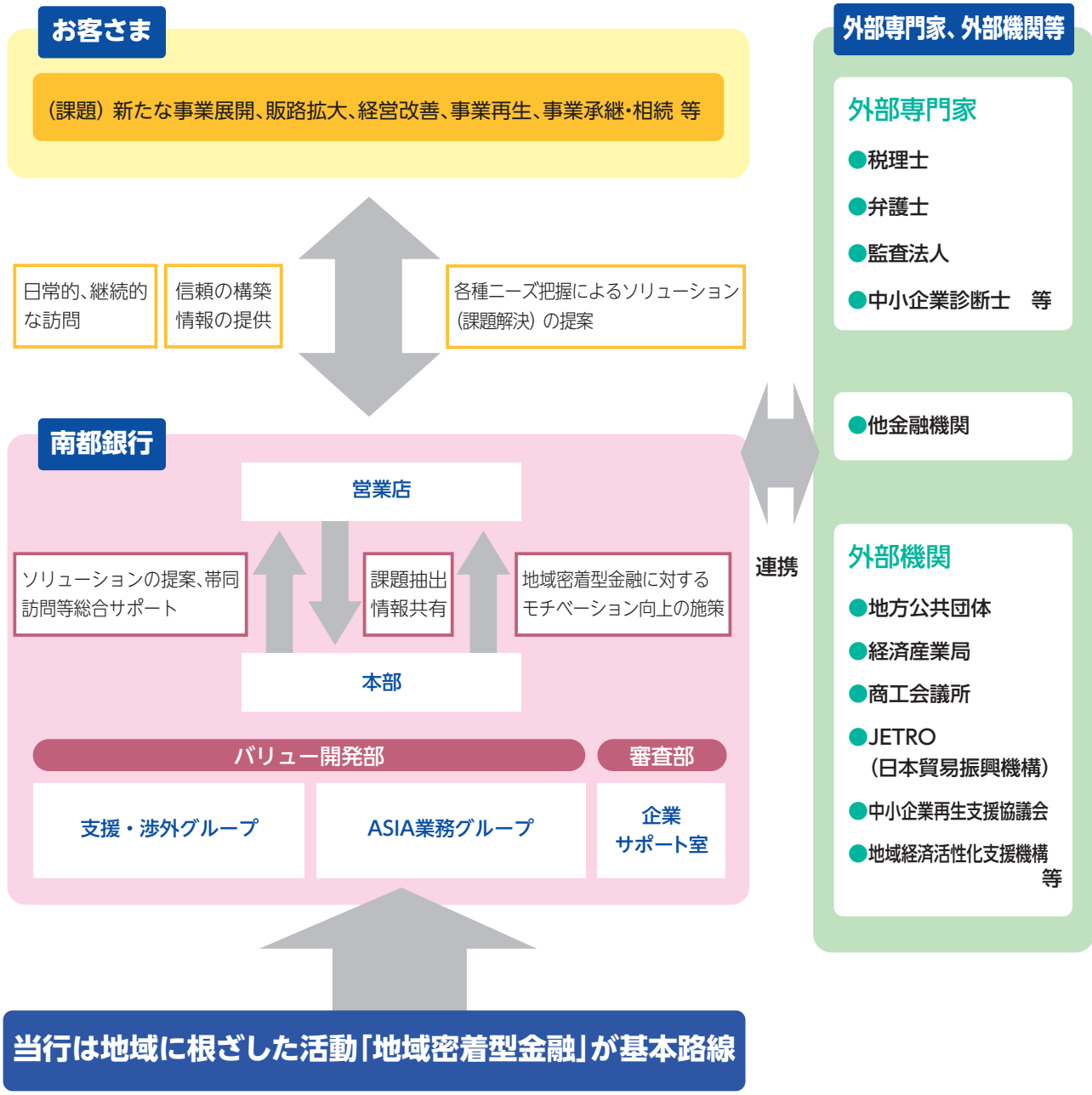
地域の定義

当行は、奈良県および大阪府、兵庫県、京都府、和歌山県、三重県の6府県を地元営業地域として営業基盤を拡大しつつ、長年にわたり地域に密着し経済活動を支援しています。本誌に記載している「地域」とは、この地元営業地域のことをさします。

当行の地域密着型金融およびお客さまの経営支援に関する取組方針

当行は、お客さまとともに成長し、地域金融機関として永続的に発展していくためには、「地域経済の活性化」が不可欠であると考えています。

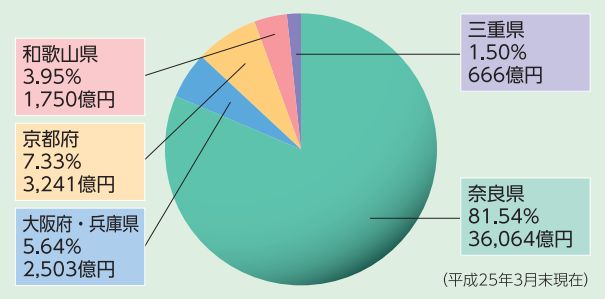
地域に根ざした営業活動を展開しつつ、営業店と本部はもとより外部組織とも連携した強固な総合サポート体制を整えています。ソリューション（課題解決型）営業の実践やコンサルティング機能の発揮によりお客さまのニーズに的確にお応えし、新たなビジネスチャンスの創出を図るなどお客さまの経営支援に積極的に取組んでまいります。



地域の預金残高と府県別比率

平成25年3月末の地域の預金残高は4兆4,227億円となり、総預金残高4兆4,321億円の99.78%を占めています。

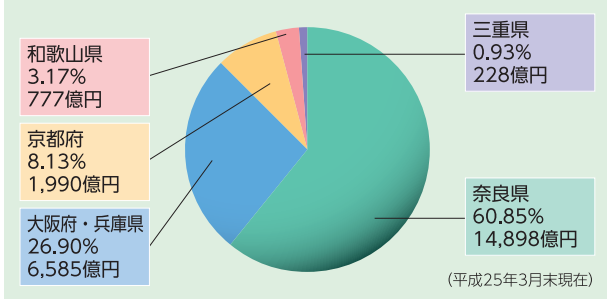
地域の預金残高の府県別比率



地域向け貸出金残高と府県別比率

平成25年3月末の地域向け貸出金残高は2兆4,479億円となり、総貸出金残高2兆9,096億円の84.13%を占めています。

地域向け貸出金の府県別残高・府県別比率

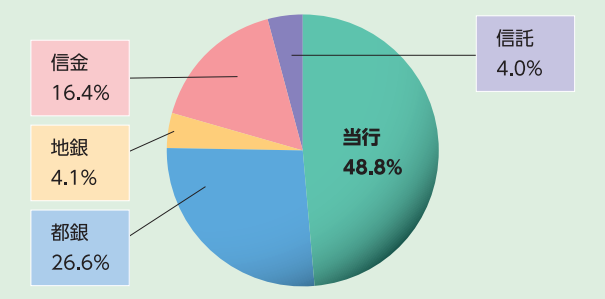


預金・貸出金の奈良県内シェア

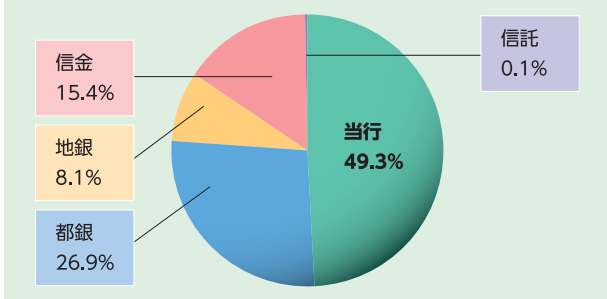
当行の主要マーケットである奈良県では、預金、貸出金とも圧倒的なシェアを誇っています。

(平成25年3月末現在：銀行・県内信用金庫<ゆうちょ銀行・農協等を除く>を対象としています。)

預金



貸出金



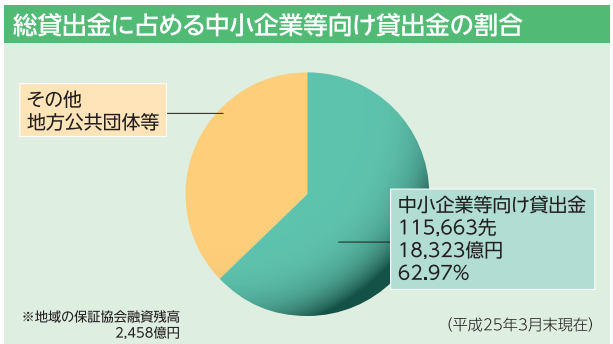
地方公共団体との取引

当行は、奈良県および37市町村の指定金融機関として、地方公共団体への貸出、公共債等の引受けを通じて、地域社会に貢献できるよう努めています。

平成25年3月末の地方公共団体向け貸出金残高は4,027億円で、24年4月から25年3月にかけて引受けた地方債の総額は1,310億円となっています。

中小企業向け貸出金の状況

中小企業等向け貸出金残高は、平成25年3月末で1兆8,323億円となり、総貸出金に占める割合は、62.97%となっています。

(注) 中小企業等とは、資本金3億円（ただし、卸売業は1億円、小売業、飲食業、物品賃貸業等は5千万円）以下の会社又は常用する従業員が300人（ただし、卸売業、物品賃貸業等は100人、小売業、飲食業は50人）以下の企業等をさします。

総貸出金に占める中小企業等向け貸出金の割合